令和７年度　登別市立幌別中学校　学校だより　No. 8

# 連峰

令和7年11月30

**学 校 教 育 目 標**

１　体が丈夫で、進んで働く人
２　はきはきと行動し、最後までやり抜く人
３　豊かな心で、新しいものを生み出せる人
４　心のこもった言葉遣いや行いのできる人
５　互いに信じ合い、みんなの役に立つ人

## 全校生徒の心に響いた主張発表大会(11/26)

**校長　中島　英治**

やるからには後悔しないように

**自ら考え、意欲的に学習する生徒。**これが、本校の目指す生徒像です。今の子供たちに必要とされるのは、自分から主体的に課題を見つけ、自ら考え、自ら判断し、自ら行動し、よりよく問題を解決に導こうとする資質や能力です。

発表の裏側にある頑張りを想像すると、審査したくなくなるものです。だからこそ、国語科から提示された評価の観点を大切にしました。**①中学生らしい考え方である ②自分の主張・考えを強く述べている ③自分自身の体験を語っている ④言葉や発声がはっきりしている ⑤文章を暗記するなど原稿を自分のものにしている**など、私たち審査員は頭を悩ませながら、公正・公平な観点を基準に審査しました。

終了後、審査委員長である私からお話しした講評の一部を紹介します。

【２Ａ　常盤さん】内容がぶれずに一貫していました。「ＳＮＳが、楽しかったことや嬉しかったことを共有する存在であってほしい」という思いが伝わりました［優良賞］。
【２Ｂ　太宰さん】客観的なデータを用いて説明していました。ごみ分別などの小さな行動から、地球温暖化などの環境問題への貢献まで、視野を広げていました［優良賞］。
【１Ａ　竹谷さん】「フードロス・てまえどり・フードバンク」について、数字をあげることで根拠を明確にし、分かりやすく説明することができていました［優良賞］。
【２Ｂ　山本さん】「ちりつも」は、聴いてみたいと思わせる演題でした。自然豊かな登別市や学校でのいじめ問題を例に挙げて説明しているので、説得力がありました［優良賞］
【１Ｂ　川田さん】成功体験だけでなく、失敗や怪我の経験から、悔いのない努力をし、前向きに頑張ろうと思えるようになったことを素直に表現していました［最優秀賞］。
【１Ｂ　長田さん】デマンドコントローラーの性能や待機電力が年間7,000円以上になることなど、省エネが人々の健康や命を守ることにつながると説明しました［優良賞］。
【１Ａ　馬渕さん】スポーツ人口の減少について、道具を先輩から寄付してもらう、体育館を開放して自由に使わせてもらうなど、中学生らしい視点の内容でした［優良賞］。
【２Ａ　宮川さん】地域クラブでの経験を交え、制度づくりの苦労や裏方さんの努力まで、お世話になっている方たちへ感謝の思いを素直に伝える内容でした［優秀賞］。

作文力も必要ですし、日常生活において感度の良いアンテナを張ることも必要です。そして、全校生徒の前で発表する勇気も必要です。たくさんの練習もしたことでしょう。発表者の皆さん、お疲れさまでした。
（最優秀賞の川田さんは、来年度の市内大会に出場予定です）

全校生徒が発表を聴く姿勢も素晴らしい！

## 登別市PTA連合会・講演会（11月11日）

講師はアナウンサーの**佐藤麻美**さん。前半はアナウンサーになるという**夢をかなえる**までのエピソードでした。夢をかなえるためには、①絶対にあきらめない ②最大限の努力をする ③仲間を大切にする ④自分を信じることが大切であり、アナウンサーの仕事は準備が８～９割とも話されていました。

彼女はこだわりの食育も実践し、「食＝人を良くする」と書くほど、子供の健全育成には、食育は必要不可欠と言います。親・子・孫の三世代で毎年、ニシン漬けを作るそうです。

後半で印象に残ったお話は、**会話の基本４か条**でした。①しっかり声を出すこと ②一語一語を丁寧に発音すること ③人の話をしっかり聴くこと（耳と目と心で）④心身が健康であることが大切と言います。

子育てや学校教育に関するたくさんのヒントが盛りまれた講演でした。

## 鬼っ子フォーラム講演と意見交流会（11月18日）

講師の室蘭工業大学大学院・**清末愛砂**教授はアフガニスタンやパレスチナで女性や子供の支援活動をしています。**いじめの構造を考えてみよう**と題する講演では「誰かを支配しようとする考え方は、対等な人間関係を壊すもの。日常生活においても対等な人間関係を築くことが大切」「暴力やいじめの延長線上にあるのが戦争であり、相手を追い詰めたり叩きのめしても何ら問題ないと思うようになる」と言います。互いの違いや共通点を理解し尊重することが、いじめ防止のみならず、暴力や戦争を避けることにつながることを学びました。

意見交換会では、幌中３年の**佐藤蒼**さんと**中山蹴輝**さんが登壇。与えられたテーマに対して自分なりの意見をもち、それを市民会館大ホールのステージで堂々と発表しました。この力は一朝一夕に身に付くものではありません。様々な場面で場数を踏んできた２人の頑張りに大きな拍手です！

## 12月の行事予定

| | |
|---|---|
| １日（月） | 三者懇談①　部活動再登校 |
| ２日（火） | 三者懇談②　部活動再登校<br>スクールカウンセラー来校 |
| ３日（水） | 三者懇談③　部活動再登校 |
| ４日（木） | 三者懇談④　部活動再登校 |
| ５日（金） | 専門委員会 |
| １０日（水） | 校内研修 |
| １２日（金） | 中央委員会 |
| １５日（月） | 職員会議 |
| １６日（火） | ２年生認知症サポーター養成講座<br>スクールカウンセラー来校 |
| １７日（水） | 3年生性の保健指導<br>フッ化物洗口 |
| １９日（金） | 3年生人権啓発集会<br>学校運営協議会　PTA役員会 |
| ２２日（月） | 3年生市議会訪問<br>子どもサポーター会議 |
| ２３日（火） | １年生啓発集会 |
| ２４日（水） | 大掃除 |
| ２５日（木） | 終業式 |

**※進路日程は、進路だより等でご確認ください。**
**※11～３月の完全下校時間は１７：２５です。**

## 同窓会の新会長に 木村義恭 様が就任

同窓会の発足当初より会長を務めてこられた**佐々木勇司**氏（幌中３期生）が、ご高齢を理由に会長退任の意向を示されたため、事務局で後任の人選にあたっていたところ、学校法人立正学園理事長・登別市商工会議所会頭であります、**木村義恭**氏（幌中３３期生）が同窓会の会長職を引き受けてくださることになりました。

佐々木氏にはこれまで、同窓会入会式や各種行事へのご出席など、学校に対する様々なご支援を賜りました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

今後も木村新会長をはじめ、同窓生の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

**登別市立幌別中学校　TEL:0143-85-3111　FAX:0143-85-3112 MAIL:jh.info@noboribetsu.ed.jp**